

協豊会関西地区 グループ研修

2016年度 協豊会関西地区 グループ研修報告会を開催しました

協豊会関西地区では、2月22日（水）住友クラブ大阪にて2016年度グループ研修報告会を開催しました。当日は、関西地区会員会社含め総勢31名での開催となりました。

はじめに、トヨタ自動車オリンピックパラリンピック部村井副部長様より「モビリティをはじめとするトヨタのオリンピックパラリンピックへの取組み」に関する情報提供を頂きました。続いて、浜野関西地区総務運営委員長より2016年度協豊会の全体活動等について、分科会リーダーより本年度の活動状況について報告がありました。

その後、グループ研修報告会に移り、3グループより2016年度のグループ研修の内容が趣向を凝らして報告され、代表者によるグループ講評や意見交換が行われました。

活動として、3グループが活動テーマに基づいて、年4～5回の研修先を選定し、通常では接点の無い異業種の「ものづくり」を行う企業等を見学・研修することで、日本の産業を下支えしている技術や技能等を改めて体験すると共に「ものづくり」に対する熱い想いを感じることが出来ました。

また、1年間の活動を通して異業種交流することにより、人脈も広がり、会員各社にとって実りある活動となりました。

協豊会 関西地区 2016年度グループ研修報告会

【式次第】

日時:2017年2月22日(水)

開会(14:30)

1、トヨタ自動車からの情報提供(14:30～15:00)

トヨタ自動車㈱オリンピックパラリンピック部

村井 典昭副部長様

「モビリティをはじめとするトヨタのオリンピックパラリンピックへの取組み」

2、連絡担当者会(15:15～15:45)

3、2016年度関西地区グループ研修報告(16:00～17:00)

(1)A～Cグループ研修報告

(2)グループ講評

閉会(17:00)



【当日のプログラム内容】

グループ研修報告会終了後、2016年度の活動の締め括りとして参加メンバー同士の親交を深める懇親会も合わせて開催し、充実した一日を過ごすことが出来ました。

協豊会関西地区総務運営委員会では、2016年度グループ研修の成果と反省を踏まえ、トヨタ自動車の「もっといいクルマづくり」に対する課題認識の共有化や双方向コミュニケーションの充実を図るべく、来年度も関西地区独自の活動を計画し、実施していきます。

【村井副部長様による情報提供】

【グループ研修詳細】

< Aグループ研修内容 >

	日程	研修先
第1回	8月3日	首都圏外郭放水路
第2回	9月7日	ダイハツ工業(株)
		サントリー山崎蒸溜所
第3回	10月4日	福留ハム(株)
		オタフクソース(株)
第4回	11月10日	KTCものづくり技術館
		京都鉄道博物館
第5回	11月22日	航空自衛隊 小松基地

< Bグループ研修内容 >

	日程	研修先
第1回	6月16日、17日	防衛大学校
		鋳山部屋
		スマートコミュニティ
第2回	8月4日	近畿高エネルギー加工技術研究所
		カワサキワールド
		竹中大工道具館
第3回	10月24日	備前焼一陽窯
		内山工業(株)
第4回	11月15日	オキツモ(株)
		三重中央開発(株)

< Cグループ研修内容 >

	日程	研修先
第1回	7月22日	竹中大工道具館
		神戸海洋博物館/カワサキワールド
第2回	7月27日	丸三ハシモト(株)
		(株)イトーキ
第3回	9月13日	ナカシマプロペラ(株)
		(株)ニッカリ
第4回	11月16日	(株)島精機製作所



【グループ研修報告会の様子】